

第四十七回帝國議會
衆議院

大正十二年勅令第四百二十四號(承諾ヲ求ムル件)(手形割引損失補償ノ件)委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正十二年十二月十七日午後一時三十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 指田 義雄君 理事 石井 三郎君

理事 穴水 要七君 理事 土井 通憲君

橋本 喜造君 齋藤 巳三郎君

山邊 常重君 松井 鉄夫君

渡邊 昭君 納富 陳平君

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 井上準之助君

出席政府委員左ノ如シ

大藏省銀行局長 松本 脩君

大藏省參事官 藤井 眞信君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

本多貞次郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

大正十二年勅令第四百二十四號(承諾ヲ求ムル件)(手形割引損失補償ノ件)

○指田委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス——穴水君

○穴水委員 昨日橋本委員カラ御質問ニナリマシタヤウデアリマスガ、大體此問題ヲ質問致シマスニ付テハ、大體ニ付テ大藏大臣ノ緊急勅令ニ關スル御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマスガ、ソレニ付テ昨日ノ御答辯、及委員會ノ御答辯ヲ伺ヒマス、大體金利ヲ引下グル時期ガ近付イテ居ルト云フヤウナ御説デアリマスガ、大正八年以來、來年ニナリマ

スルト既ニ六箇年間金利ガ一定シテ居ル、而モ世界無比ナ高イ金利ガ繼續サレテ居ル、此事ニ付キマシテ大勢ニ順應シテ、一般金利ニ順應シテ金利ヲ動かスヨリ外ニ途ハナイ、斯様ニ仰セラレテ居ルヤウニ拜聴致シテ居リマスルガ、大勢カラ之ヲ求ムル、其大勢ガ生レヌヤウナ方針ヲ執ッテ居ッテ大勢ヲ待ッテ居ッテモ、百年經ッテモサウ云フ時代ハ來ナイダラウト思フノデアリマス、大勢ガ當ニ時期ニ向ハントスル機運ガ含マレテ居リマシタナラバ、之ヲ政府ハ指導シテ我國ノ産業貿易ノ爲ニ金利ヲ御下ゲニナルト云フ御考ガ付カナイモノデア

スノデ洵ニ困難デアリマスガ、金利ノ問題ハ昨日カラ大分ムジカシイヤウデアリマスカラ、少シ長クナリマスヤウデアリマスガ、一應私ノ考ヲ申上ダマス、日本ニハ昔カラ日本銀行ガ金利ヲ上下シテ、サウシテ市中ノ金利ヲ動カシ得ルヤ否ヤト云フコトニ付テ、日本銀行自分ニ於テモ過去ニサウ云フ歴史ガアリマスノデアリマス、私ガ今茲ニ記憶ヲ喚起シマス、丁度日露戰爭前位ノ所マデハ、日本銀行ノ抱負ト申シマスカハ、即チ日本銀行ガ金利ヲ上ゲテ、サウシテ市中一般ニ金利ヲ上ゲル、日本銀行ガ下ゲテ下ゲルト云フ、即チ市中ノ銀行ヲ自ラガ自分ノ政策ノ爲ニ一ツ導イテ行カウト云フ抱負ヲ持ッテ日本銀行ノ政策ヲ立テ、居リマシタ、然ルニ日露戰爭後、御承知ノ如ク普通一般ノ金融界ト云フモノハ非常ニ擴大サレマシテ、サウシテ日本銀行ノ——何ト申シマスガ、此處ハ誤解ノナイヤウニ御聽キヲ願ヒタイノデスガ、市中ニ貸シテアル金高ト金融界ノ割合ト云フモノハ、非常ニ日本銀行ノ力ガ少クナッテ居ル、之ヲ以テ直ニ日本銀行ノ金融界ニ對スル權威ガナクナッタカ、威力ガナクナッタト云フ意味デハアリマセスガ、兎ニ角金利ヲ貸スト云フコト、市中銀行ノ持ッテ居ル金ノ比例ガ大變違ッテ來マシタ爲ニ、日本銀行ガ單ニ自分ノ意思ヲ以テ上下シテモ、市中ノ動カス力ガ絶對的ナイコトハアリマスマイガ、非常ニ其力ガ少クナッタト云フ茲ニ大勢ガ出テ來タノデアリマ

ス、ソレデ日露戦争後ノ日本銀行ノ大體ノ方針ハ、只今穴水君ノ言ハレル如ク、大體ノ大勢ヲ見テ是ハ上ダレベキ大勢デアル、下ダレベキ大勢デアルト云フコト、モウ一ツハ、是ハ丁度大正八年ノ例ヲ舉ゲマスルト一番能ク分リマスガ、大正八年ノ状況ニ依リマスルト、七年迄ノ金融緩漫ノ結果ガ、非常ニ事業ガ盛ニナッテ來テ居ルガ表面ニ現レナイ、裏面ノ状態ヲ見ルト、是ハ最も憂フベキコトデアルト云フコトニナリマシタ時ニ、自ラノ金利引上ト云フモノ、效果ガ、數字的ニドレダケ市中ニ及ブカト云フコトヲ度外シテモ、一ツ大ニ日本銀行ハ警戒ヲ與ヘナケレバナラス、斯ウ云フヤウナコトデ、大正八年ニハ金利ヲ——今穴水君ノ言ハレル如ク最高極度ニ、殆ド是ヨリ以上上ダラレナイト云フ所マデ上ダテ來タノデアリマス、サウ云フ日本銀行自ラニ於テモ——私ノ記憶ガ正シイナラバ、サウ云フ歴史ガアル譯デアリマス、世界ニ比較シテノ御議論ガアリマシタガ、御承知ノヤウニ英吉利ハ何モアリマセヌ、英蘭銀行ノ正貨準備ガ減レバ金利ヲ上ダレ、殖エレバ金利ヲ下ダルト云フノガ、歐羅巴ノ大戦争前マデノ極ク簡單ナ金利上下策デアリマシタガ、是ハ英吉利ノ總テノ方面ニ現レテ居リマシタ、私ハ英蘭銀行ノ總裁等ト能ク議論ヲ關ハセタコトガアリマスガ、英吉利モ其政策ハ殆ド止メテ居ル、止メテ居リマシテ、近時ハ亞米利加ノ政策ニ類似シテ居ルノデアリマスガ、亞米利加ノ政策ハ、單ニ中央銀行ノ正貨準備ガドウトカ斯ウトカ言ハズニ、大體ノ亞米利加ノ金融ノ將來ハドウデアルカ、金融ノ現狀ハドウデアル

カト云フコトヲ考ヘテ、準備銀行ノ金利ヲ上ダテリ下ダタリスルト云フコトニナリマシテ、單ニ金融ノミナラズ、亞米利加ノ國ノ産業ノ状態ニ稽ヘテ金利ノ上下ヲスルト云フコトガ、亞米利加ノ金融界ノ政策ノヤウニ考ヘラレルノデアリマス、所デ日本ノ状態ニナリマスルト、穴水君ノ御説ノヤウニ、中央銀行ガ市中ノ金利ヲ指導スルト云フ任務ガアルダラウ、考ハナイカト申シマスルト、只今申シマシタ如ク日本銀行デハ勿論其任務ガアルト私ハ心得テ居ルノデアリマス、即チ市中ノ金利ガ下ガラナケレバ日本銀行ハ金利ヲ下ダナイ、市中ノ金利ガ上ガラナケレバ日本銀行ハ金利ヲ上ダラレナイト云フコトハ勿論アリマセヌ、唯モ下ガルベキ大勢ニ金融界ガ來テ居ルト云フコトヲ見タトキニ日本銀行ハ之ヲ指導シテ行ク、又茲ニ金利ヲ下ダナケレバナラヌト云フコト、下ダ得ルト云フ二ツノ考カラ來タトキニ、之ヲ指導シテ行クダラウト思ヒマス、併シ銀行ノコトハ別ト致シマシテ、今マデ金利ヲ何故下ダナカッタカト云ヒマスルト、ドウモ是ハ昨日私ガ申シマシタ如ク活動シテ居ル資金ガ少クテ、其少イ活動シテ居ル資金ノ割合ニハ仕事ヲ固定サセテシマフ、隨テ是ハ金融ノ大勢ト云フモノハ、下ダントシテモ下ダ得ナイ状態ニナル、ソコデ日本銀行ガ金利ヲ下ダテ見テモ、今日ノ所デハ下ガラナイノダト斯ウ見テ居ル、私ガサウ見テ居リマシテ、成タケ市中ノ銀行ノ活動スル資金ノ潤澤ニナルヤウニ之ヲ努メテ、サウシテ金利ヲ下ダナケレバイカヌト云フコトデ、色々方法ヲ盡シマシタ、又整理ヲシテ固定サシテ居ル

金融ガ疏通シテ、浮イテ來ルヤウニ努メ、サウシテ銀行ニモ反省ヲ促シテ來タノデアリマスガ、日本銀行ハ指導シナイカ、附イテ行クノカト言ハレマスト、半分以上ノ任務ハ指導スルト云フ任務ガ必ズアリマス、併ナガラ指導ガ效果ガ無カッタドウカ、自分ガ先ニ立ッテ來タケレドモ、人ガ少シモ附イテ來ナカッタト云フノナラバ、是ハ日本銀行ガ職責ヲ盡シタトハ言ヘナカラウト思フノデアリマサガ、ソコノ所ハ口デ説明スルコトモ出來マセヌト私ハ承知シテ居ル次第デアリマス

○穴水委員 只今ノ大藏大臣ノ仰セハ度々拜聽シテ居ル御説デアリマスガ、要スルニ大正八年以來今日マデ金利ハ動カスベカラザル狀況デアッタカドウカ、歐米ノ状態ヲ私共ガ聞イテ居リマスル所ニ依リマシテ、大正九年頃ハ續々引續イテ金利ヲ下ダテ居リマス、其時ニ歐米ノ狀況ガ、果シテ日本ノ經濟界ト比較シマシテ、完全無缺ノ状態ニアツタカト云ヘバ、中々サウデナカッタラシイヤウニ私共ハ拜聽シテ居リマス、ソレカラ此六箇年モ金利ガ一所ニ居ラナケレバナラヌト云フヤウナ、日本ノ財界ノ狀況デアッタカドウカ、尙ホ論ヨリ證據段々貿易ガ減ッテ、サウシテ輸入ガ殖エテ來ル、是等ノ點ハ全ク金利ノ關係ニ左右サレテ居ルコトデハナイカト思ヒマスル、ソレカラ日本銀行ガ金利ヲ指導スルト云フコトガ、如何ニモ私共ガ毎日見テ居ル所ニ依リマス、意義ガ徹底シテ居ラヌヤウニ考ヘルノデアリマス、ソレハ市中一般ノ金利ガ下ルトキニ何時モ日本銀行ハ金利ノ引下ヲ行ヒ、市

中ノ金利ノ上ルヤウナ際ニ何時モ日本銀行ハ金利ヲ引上ゲルト云フコトニナリマスカラ、逼迫スル時ニハ益、逼迫シ、緩漫ニナル時ニハ益、緩漫ニナルト云フコトニナルヤウニ考ヘラレマス、少クモ市中ノ金利ガ緩漫ノ時ニ於テ、日本銀行ハ金利ヲ成ベク引締メテ警戒スル、市中一般ノ金融ガ梗塞シタヤウナ時ニハ、出來得ル限り日本銀行ハ之ヲ融和、貸出スト云フヤウナコトヲ、今少シ徹底

的ニ日本ノ金融ヲ指導鞭撻スルト云フ方法ヲ的確ニヤルト云フコトハ出來ナイモノデアリマセウカ、斯ウ云フ質問ヲ申上ゲルノハ、此議題ニナッテ居リマスルノトハ少シ違ッテ居リマスルガ、昨日大藏大臣ノ御話ニ一般金利ガ二錢二厘デアルカラ、是ハ二錢四厘ニシタノダ、斯ウ云フコトガアリマス、此財政ニ付テ今一遍何トカ此日本銀行ノ、日本ニ於ケル機關ノ本當ニ牛耳ヲ執ッテ之ヲ指導スルト云フノ——若シ日本銀行條例ニ不備ガアリマストナラバ之ヲ改正シ、今日ノ場合デアリマスト商工業者ト云フモノハ——工業家ハ幾分興業銀行ト云フ特殊銀行ガアッテ、此機關ニナッテ居リマスガ、商業ヲ營ンデ居リマス者ニ一朝「パニック」ガ參リマシタ場合ニハ、之ヲ救済スルコトハ日本銀行ヨリ外ニナイノデアリマス、而シテ此日本銀行ノ金利ハ、現在東京方面ニ於ケル貸出「コールローン」ト云フヤウナモノ、金額ガ二十億以上ニモナッテ居ルニモ拘ラズ、是モ日本銀行ノ貸出、二億トカ二億五千位ノ數ニ止ッテ居リマスガ、斯ウ云フコトデアリマシテハ、到底日本銀行ガ後口立ニ附イテ居リマスカラ、若シ一朝金融ガ梗塞シタ場合ニハ、一般

銀行ハ日本銀行カラ借入レテ、之ヲ融和スルト云フヤウナ點ガ如何ニモ不備デアッテ、ソレガ爲ニ金ガ明イテ居ッテモ藏、テ置クト云フヤウナコトデアリマスカラ、之ヲ五年モ六年モ金利ガ動カズ、又動カサナンデソレガ出來得ルト云フヤウナコトニナルノデアリマスマイカ、是等ノコトニ付テ一應伺ヒタイ

○井上國務大臣 御答致シマス、穴水君ノ御説ハ私ノ申シマシタ所ト、少シ御意見ニ於テ違ヒマシヤウニ伺ヒマスガ、言葉ノ上デ申シマスレバ、穴水サンノ言ハレルノト、私ノ言フコト、ハ大シテ違ハスノデアリマス、唯、實行ノ上ニ於テ日本銀行ガソレ程銀行界ニ於テ有力デアルカ否ヤ、假ニ穴水君ノ言フ如ク、茲ニ先ヅ假ニ例ヲ取ッテ見マシテ、大正六年、七年ト云フヤウナ場合ニ取リマシテ、金融緩漫ナ場合ニ於キマシテ、アノ時ニ日本銀行ガ金利ヲ上ゲタラ、ドレダケノ金融界ニ影響ガアッタラウカ、斯ウ云フコトヲ考ヘタナラバ、アレ程ノ歐羅巴ノ大戰爭ニ於キマシテ、日本ニ資金ガ流入シテ來ル場合ニ、ソレ程私ハ效果ハナカラウト思フ、ソレガ吾ミガ今穴水サンノ言フコトニ對シテ疑問ヲ生ズル所デアリマスガ、又金利ノ上ル場合ニ、ウント緩メタラドウデアルカ、斯ウ言ハレマスガ、大正八年——戰爭濟ミマシテ大正八年ノ七月アタリカラデアルカ、一番此日本ニ事業ノ盛ニ起ッテ來タ場合デアリマスガ、アノ時ニ日本銀行ノ金利ヲ立テルニ二途アリマシタ、ソレナラバ其大勢ハドウデアッタカト、斯ウ言ハレルコトハ、大正七年アタリカラ分切ッテ居ッタカモ知レマセヌ

ガソコガ日本銀行ガ金利ノ上デベキ程度ト云フモノモ、先ヅドノ國ニ於キマシテモ一割ト云フ位ヨリ、是レ以上ノ金利ハ出來ヌダラウト思ヒマス、サウ云フ場合ニ大ニ人ニ先ンジテ上ゲテ置イテ、ソレデ果シテ金融界ニ日本銀行ノ金利引上ノ效果ガアルヤ否ヤ、斯ウ云フコトヲ考ヘマスト、今穴水君ノ言ハレルヤウナ風ニ、實際ハ中ニ行ヒ惡イダラウト思ヒマス、即チ人ノ大凡承知スル現象ガ現レテ來ル、ソコニ型ガナケレバ極メテ危險ナコトガアル、日本銀行ガ全ク誤タル考ヲ以テ金利ノ引下ヲ、或ハ引上ヲシタラドウデアルカ、人過チナイコトハ保スベカラズ、全ク自己ノ念慮カラデアル、此考デ以テ市中ノ銀行ヲ指導シヤウト云フヤウナ大ソレタ考ヲ起シテ來タナラバ、是ハ私ハ非常ナ金融界ニ大ナル弊害ヲ生ズルコト、思フノデアリマス、大體ニ於キマシテハ、方針ハ穴水君ノ言ハレル通りデアリマスガ、實行ノ上カラ行キマス、ソコハ餘程ムヅカシイ議論ニナリマシテ、當局者將來ノ見極メ、又其技倆ノ如何ニ屬スルコトデアリマスガ、只今ノ御説ノ點ハ能ク拜聴致シマシテ、今日迄モ今穴水君ノ言ハレタコトハ世上ニ有力ナ議論トシテアルノデアリマシテ、常ニ大藏省或ハ日本銀行當局者トシテモ、十分ニ攻究シテ置カナケレバナラヌ議論ト云フコトハ確カデアリマスガ、又今日迄行ヒ來リマシタコトハ、昨日カラ私ガ申上ゲルヤウナ意味デ、金利ヲ引下ゲテ居ッタ所以デアリマスガ、其邊ノ所ハ一ツ御承知ヲ願ッテ置キマス

○穴水委員 只今大藏大臣ノ御答辯ハ極メテ能ク

分リマシテゴザイマスガ、唯、金融界ノ大勢ガ下
ル時マデ待ツト云フコトニナリマス、政府モ日
本銀行モ之ヲ指導スルト云フ部分ガ如何ニモ足リ
ナイヤウニ考ヘマス、是ハ問題外ノ事デアリマスガ
ラ、重ネテ申上ゲテモ議論ニナルダケデゴザイマ
スカラ差控ヘマスガ、ドウカ五年モ六年モ金利ノ
据置、ソレモ世界ノ金利ト日本ノ金利ト大差ガナ
ケレバ強テ申上ゲル必要モナイガ、非常ノ違ガア
ルノデアリマスカラ、貿易産業ト云フ方面ニモ少
シ頭ヲ御入レニナツテ、一日モ早く金融界ノ大勢ヲ
御待チニナラヌデ、政府自ラ之ヲ指導スルヤウニ
希望致シマス、ソレカラ議題ニナツテ居リマス割引
手形ノ損失補償ノ件デアリマスガ、昨日大臣ノ御
話ニ依ルト、今日迄ノ貸出高ガ九千二百萬圓ト云
フコトデアリマス、政府ノ最初ノ御考ハ五億多ク
レバ十億ト云フヤウナ御考デアツタサウデスガ、事
實ニ於テ九千二百萬圓、而モ市中一般ノ喧フル所
ニ依リマス、此金ヲ日本銀行デ借ルコトハ非常
ニ辛イト云フコトデアリマス、私共當業者デナイ
カラ分リマセヌガ、金利ガ非常ニ高イ、速モヤリ切
レヌト云フヤウナコトヲ言フテ居リマス、昨日ノ御
答辯ニモアツタヤウデスガ、此手形ノ損失補償ト云
フコトハ、既ニ品物ヲ持テ居リマシテ手形ヲ振出
シテ居ル、然ルニ其品物ヲ焼イテシマツタ、或ハ信
用アル商店ガ家屋、財産總テヲ焼イテシマツテ、手
形ガ支拂不能ニナルト云フノガ澤山アルダラウト
思ヒマス、斯ウ云フ者ニ對スル幾分救済ノ意味ニ
於テ御貸出ニナルノデアリマスカラ、少クモ普通
ノ利息ヨリ安クスル、而モ最初ノ騷動ノ際ニ御

考ヘニナツタ時ニハ、如何ナル大金ガ之ニ向ツテ來
ルカ分ラヌト云フ御懸念ガアツタカラ、高イ利息モ
已ムヲ得ヌノデアリマスガ、今日ニ於テハ其程度
モ大體見定メガ付イテ居ラウト思フ、ドウカ
他ノ救済事業ニ投資スルモノハ二分トカ、或ハ四
分、六分ト云フ金利デアラシク思ヒマスノデ、救
済ト云フ意味ガ含マレテ居ルモノナラバ、少クト
モ五朱トカ六朱位ニ御引下ゲニナル御意思ハアリ
マセヌカ、一般ノ商工業上ノ取引狀態ヲ見ルト、三
流四流ドコロノ取引デハ、震災前ニ發行シタル手
形ニ對シテハ殆ド利息ヲ拂ハヌノガ多イノデアリ
マス、ドウカ斯ウカ一流ノ者ガ利息ヲ負擔スル、ソ
レカラ震災前ト震災後トデハ、震災後ノ方ガ幾分
割引料ガ高イ、斯ノ如ク高イ金利モ拂ヒ、而モ此九
千萬圓ダケ高イノナラバ我慢ガ出來マスガ、此爲
ニ全國ノ手形ノ金利ガ高クナル、震災前ト比較ス
ルト一厘若クハ一厘五毛高クナツテ居ルヤウニ聞
イテ居リマス、斯ウ云フ場合ニ金ヲ持テ居ル人ノ
ミガ高イ利息ヲ拂フテ——實際市場ノ中堅ニナツテ
働ク商工業者ガ高イ利息ヲ拂フテ行クト云フコト
ニナルト、一ト月ヤ二ト月ハ叱言ヲ云ヒナガラ我
慢ヲシテ居リマスガ、是カラ先キ此手形ヲ償却シ
利息ヲ拂フテ行クト云フコトニナルト、到底堪ヘ得
ルコトガ出來ナイ、結局自暴自棄ニナツテ、身代限
リヲシテシマフ方ガ宜イト云フ結論ニ到著シハセ
ヌカト云フコトヲ私共慮レテ居リマス、ドウカ一
ツ實際ノ中流以下ノ人ノ取引狀態ヲ御調査願フ
ラ御分リニナルダラウト思ヒマスガ、全ク中流以
下ニ在ツテハ震災前ノ手形ニ對シテ利息ヲ拂フ者

ハ殆ド無イ、尤モ損害ノ原因ガ別ノモノハ別デア
リマスケレドモ、少クトモ震災ニ因ツテ損害ヲ受ケ
タ一万圓トカ五千圓トカ云フ手形ニ對シテハ、取
ル方モ寧ロ取ラヌト云フヤウナ狀態デ、御互ニ持
チツ持タレツ行カウト云フヤウナ狀態ニナツテ居
リマス、隨テ昨日モ其當時ハ其位ノ利息ガ適當タ
ト思フタト云フ御話ガアツタ、ソレハ御尤ダト思フ、
ア、云フ非常ノ際貸出スノデアリマスカラ御尤モ
ダトハ思ヒマスガ、日本銀行モ政府モ大體ノ見定
メガ付キ、今後ノ模様モ御分リニナツテ居ルト考ヘ
マスノデ、此緊急勅令ヲシテ有效ナラシメルヤウ
ニ、政府ガ五億圓ト思フタガ九千二百萬圓ニ止ツテ
居ルト云フコトハ、市中ニ手形ガ無クテ止ツテ居ル
ノデナク、全ク振替ガ非常ニ嚴重デアアル爲メデアリ
マス、若シ今ノヤウナ振振リデアリマシタナラバ、
政府ハ儲ケル許リデ損ハ一ツモ無クナルダラウト
思フ、又銀行ガ割引ヲシテ出シマス以上ハ、其銀行
ガ破産セザル限り、日本銀行モ政府モ損ハ無イト
思ヒマスカラ、此割引ノ利息ヲ少クモ五朱トカ六
朱位ニ御引下ゲニナル御考ハナイノデアリマセウ
カ、此點ヲ伺ヒマス

○井上國務大臣 只今ノ御問ハ昨日モ橋本君ニ御
答シタノデアリマス、御意見ノ所ハ能ク承ツテ置キ
マスガ、只今ノ所之ヲ下ゲルトカ改訂シヤウト云
フ考ハ持ツテ居リマセヌ、唯、併シナガラ今穴水君
ノ言ハレル點ニ付キマシテ、政府デモ非常ニ遺憾
ト思フ點ガアリマス、是ハ私達フ人毎ニ能ク説得
シテ居リマスガ、同時ニ最近ニ於キマシテ何カ大
藏大臣トシテ責任ノアル場合ニ言明シテ見タイト

思ヒマスガ、今言ハレル二錢四厘ト云フコトガ高
イ爲メ持ッテ来ナイノデナク、一方ニハ普通ノ良イ
銀行ガアノ手形ヲ持ッテ来ヌト云フコトガ一ツア
ル、ソレハ銀行業者ノ此震災ニ對スル責任觀念ガ
薄イ爲メデアルト思フ、何故ナラバ政府デアレ程
マデノコトガシテアリナガラ、二箇年間——アノ
手形ハ銀行ノ良否ヲ問フノハ空デアッテ、即チ此手
形關係者ノ爲ニ二箇年間猶豫ヲシテヤルト云フノ
ガ目的デアリマスカラ、其中間ニ立ッテ居ル銀行ノ
良否ヲ問フ必要ハナイノデ、皆アノ手形ヲ成ベク
日本銀行ヘ持ッテ来テ、二箇年間手形關係者ノ整理
ヲヤラセルト云フコトガ、銀行業者ガ得意先ニ向ッ
テノ德義ガソコニナケレバナラヌト思ヒマスガ、
往々ニシテサウ云フコトヲ言フ銀行ガアリマスノ
デ、是ハ誤ッテ居ルト云フコトヲ説得シテ居ルノデ
アリマス、二錢四厘ノ上ニ二厘トカ三厘トカ轄ヲ
取ルコトハ間違デナイカ、成程銀行者トシテハ固
定シタ手形ニ相違ナイケレドモ、固定シタノハ九
月一日前ニ固定シテ居ルノデ、日本銀行ガ諸君ニ
向ッテ融通シテヤラウト云フナラバ、諸君ハ得意先
ニ向ッテモ二錢四厘ヲ均霑セシムルノガ本義デア
ル、ソレヲ差金ヲ取ルノハ政府ノ趣旨ニモ副ハナ
イ、又復興ヲ圖ルニモ、銀行業者ガ政府ノ意ノ在ル
所ヲ理解シナイデハ困ルト云ッテ大ニ責メテ居ル
ノデアリマスガ、其趣意ハ今穴水君ノ言ハレタ所
ニモ關係ガアルト思ヒマスノデ附加ヘテ申ス次第
デアリマス

二錢四厘ノ金利ヲ拂ヒ、損害ノ場合ニハ自分ガ潰
シテカラデナケレバ政府ガ救ッテ呉レナイ、持ッテ
行ッタ所ガ自分ガ春負ッテカラデアルト云フコトデ
アリマス、又中流ノ銀行モ手形ノ甄別ガ嚴重デ借
ルコトガ出来ナイ、シテ見タナラバ此處ニ看板ヲ
掲ゲタミケデ效果ガ薄イモノナリハシナイカ
而モ此緊急勅令ヲ出シテ御趣意ガ幾分救済ノ意味
ガ含マレテ居ルナラバ、金利ヲ安クスルガ適當デ
ナイカト思フ、併シ發布當時ノ狀態ハ幾ラガ高イ
カ、幾ラガ安イカ、何人モ想像ノ出来ナイ時代デア
リマスカラ、是ハ無理ハナイト思ヒマスケレドモ、
今日ノ事情ニ鑑ミテ御下ゲニナッテ幾分救済シテ
戴キタイ、市場ノ大勢ヲ見ルト、成程表通りニハ
「バラック」ガ建ッテ居リマスガ、本當ノ商賣ニナッ
テ居ラナイ、併シ年ガ改マリ相當商工業ガ發達ス
ルト、之ヲ有用ニ使ハナケレバ到底商工業ハ成立
テイカナイト思フ、年ヲ假セバ決濟ノ出来ル手形
モ直ニ取立テル、今ノ空氣ハ——銀行ノ狀態ハ、
日本銀行ニ行ッテモ思フヤウニイカナイカラ吾
ハ此手形ヲ長ク君ニ貸ス譯ニイカナイ、年ヲ越エ
タラ嚴重ニ催促スルゾト云ッテ居ル、サウ云フ譯デ
折角出サレタ勅令ガ殆ド效果ガナイ、今日迄ハ金
ガ要ラナカタカラ、見セヒラカシテ句ヒヲ嗅ガシ
テ效果ガアッタガ、是カラハ全ク食ハナケレバナラ
ヌ、ソレヲ食ハセナイナラバ餘リ效果ガ無イヤウ
ニナリハシナイカ、ソレデ何トカ此勅令ノ幾分ヲ
考慮ナサル思召ガアルナラバ、年ガ改マリ十三年
ヲ迎ヘテ、皆生レ變ッテ考ヲ以テ一般國民ガ努力ス
ル次第デアリマスカラ、斯ノ如キ勅令モモウ少シ

意味ヲ以テ御活用ニナルコトハ、ドウシテモ御考
ガ付カナイモノデアリマセウカ、一般銀行業者ノ
話ヲ聞クト、利息ガ高イ上ニ責任ヲ取ラナケレバ
ナリマセウカラ、政府ガ幾ラ貸シテヤルト云ッテ
モ、サウ云フモノハ借りヤウトシナイデ、ソレヨリ
モ一層手許ニ餘裕ノアル者ヲ取詰メテ回收スルガ
利益ダト云フ空氣ニナリツ、アルノデアリマス、
就キマシテハ政府ハ救済ノ意味ヲ含メテ割合手形
ノ利息ヲ御下ゲニナッテ戴キタイト思ヒマスガ、ド
ウシテモ其御考ハナイデアリマセウカ、或ハ多少
考慮ノ餘地ガアルノデアリマセウカ、本案ノ承諾
ヲスルニ付テモ其事ヲ伺ッテ置クコトガ必要デア
リマスカラ茲ニ重ネテ伺ヒマス

○井上國務大臣 只今穴水君ノ言ハル、ヤウニ、
現狀ハソレ程デモナイト思ッテ居リマス、又私ノ觀
察スル如クデアアルナラバ、金利ヲ下ゲテモ、大銀行
ハ責任ヲ持ツカラ日本銀行ニ行カヌト云フコトナ
ラバ、目的ヲ達シナイコトニナリマスカラ、是ハ政
府ノ意思ノ在ル所ト日本銀行ト普通銀行トガ協力
シテ、震災ノ爲ニ破壊サレタル商工業ノ復活ヲ圖
ルト云フ精神ガ大ニ必要デアラウト思ヒマシテ、
其點ニ付テハ尙ホ吾ニ足リナカタコトモアル
コトヲ自覺シテ只今ノヤウニ申上ゲタ次第デアリ
マスガ、金利ヲ下ゲルコトハ御意見トシテ拜聴致
シマスガ、只今責任アル言葉トシテ之ヲ下ゲルト
申上ゲル程極ッタク考ノナイコトハ遺憾デアリマス
ガ、左様御承知ヲ願ヒマス

○穴水委員 サウスルト幾ラカ其句ヒガ致シマス
カ、少シモ致シマセヌカ（笑聲起ル）尙ホ序ニ伺ヒ

マス、段々「バラック」も出来、市場も復活スルト、金融モ激シクナルト思ヒマスカラ、何トカシテ燒ケタ人ハ、一時ニ手形ノ決済ガ出来ナイカラ、之ヲ數回若クハ數年ニ償却スルト云フコトハ、假令其能力ガアツテモ催促ガ急デアレバ潰レル結果トナリマス、加之如何ナル商賣ヲシテモ、今日ノ狀態デ一割ノ利益ヲ經費ヲ拂ッテ尙且ツ舉ゲルト云フコトハ困難デアリマス、殊ニ斯ウ云フ場合ノ手形デアリマスカラ、品物ハ無クナリ、家賃ノ取レタ物モ家賃ガ取レナイデアリマスカラ、何トカ救済ノ意味ヲ十分ニ考慮セラレマシテ、一日モ早く特別ニ低利ニスルコトヲ御實行下サルコトヲ、是非共御合置ヲ願ヒタイト存ジマス

○松井委員 私ハ簡單ニ大臣ニ特殊銀行ト滿洲ノ金融ノ事ニ付テ、或ハ直接關係ガアルカドウカ存ジマセステレドモ、一寸御尋ヲ致シタイト思ヒマス、御承知ノ通りニ四十六議會ニ於テ特殊銀行ノ整理デアルトカ、滿洲ノ救済デアルトカ云フコトヲ建議致シマシテ、政府ニ於キマシテモ應急救済資金トシテ、政府ガ低利資金ヲ幾ラカ御出シニナリマシテ、其上ニ東拓及朝鮮銀行ヲシテ合計二千八百萬圓ヲ今年ニ御救済ニナルト云フコトニ決マッテ居リマシタ、所ガ震災ノ結果其三分ノ一位ハ滿洲ノ方ニ參リマシタケレドモ、其後ドウナッテ居ルカ殆ド不明デアリマシテ、ソレマデニ於キマシテハ色々民間ノ銀行ト合同デアルトカ、事業ノ整理ナリニ樂ンデ各自ガ從事致シテ居リマシタ所ガ、此震災ニ依リマシテ中止ニ相成ッタ次第デアリマスガ、其爲ニ折角整理ナリ或ハ合同シタモノニ付

キマシテ、非常ニ自暴自棄ニ陥ッテ居ルノミデナク、全ク金融ハ梗塞シテ居リマス上ニ、海外ノ事デアリマスカラ、帝國ノ信用ニ關スルヤウナ輩語流言等モ行ハレマシテ、成ベク至急ニ之ヲ御實行ニ相成ラナケレバ、段々時ヲ經ルニ從ッテ其關係ガ惡化スルデアラウト存ジテ居リマス、ソレデ私ノ御伺致シマスノハ、新聞等ニ依レバ根本的ニ特殊銀行ヲ大藏省移管デアルトカ、色々法律案ノ設定デアルトカ云フモノガ載ッテ居リマスガ、先ツ前政府ニ於テ決メラレマシタ所ノ應急救済ト云フコトヲ至急ニオヤリニナル御意思ガアリマセウカ、又根本的御整理ノ御方針ニ付キマシテ伺フコトガ出来マシタナラバ、此機會ニ簡單ニ御示シテ願ヒタウ存ジマス

○井上國務大臣 只今ノ御尋ニ對シマシテハ、ハッキリシタ數字ハ覺エテ居リマセステレドモ、斯ウ御承知ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、政府ノ預金部カラ出スコトノ約束ヲ致シマシタ高ハ、震災ニ拘ラズ出スコトニ決メテ居リマス、併ナガラ遺憾ナガラ——東拓或ハ朝鮮銀行等ガ自ラノ資金ヲ以テソレニ加ヘテ出スコトニナッテ居ッタト記憶シテ居リマスガ、ソレニ付テハ東拓乃至ハ朝鮮銀行トモ多少震災ニ依リマシテ資金ノ調達ガ遲延シテ居ルノデハナイイカト思ッテ居リマスノデ、政府ノ關係スル限リニハ何等變更致シテ居リマセヌ、尙ホ特殊銀行ノ整理等ニ付キマシテハ、新聞ニ現レテ居リマス如ク、朝鮮銀行ノ移管ノ問題ハ此通常議會ニ出シタイト思ッテ居リマス、ソレカラ朝鮮銀行ノ整理或ハ東洋拓殖等ノ整理ニ付テハ、何等具體的ニ

申上ゲルベキコトモアリマセヌガ、今申ス如ク朝鮮銀行ニシテモ、東拓ニシテモ、震災ノ爲メ又ハ自己ノ内輪ノ整理ヲ必要トスル爲メ、十分滿洲等デ活動ノ出来ナイヤウナ狀態ニナッテ居ルノデアラウト考ヘテ居リマスノデ、ソレ等ノ點ハ尙ホ能ク調査致シマシテ、如何ナルコトニ解決致シマスカ申上ゲ兼ネマスケレドモ、能ク調査スル積リデ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○松井委員 私ノハ是デ宜シウゴザイマス

○指田委員長 本多貞次郎君

○本多貞次郎君 此機會ニ大藏大臣ニ御尋致シタイト思ヒマス、本所深川ノ小工業ノ復興ニ對シマシテ、十萬圓位ノ資金ヲ政府ハ興業銀行ヲ通ジテ御融通ナサルコトヲ承ッテ居リマスガ、今日マデドレ位ナコトニナッテ居リマスカ、又ドレ位マデ御救済ナサル御方針デゴザイマセウカ、又第一ハ五十萬圓トカ八十萬圓トカ云フ金ヲ至急必要トスル工場ニ對シテモ同様ナ御方針デゴザイマセウカ、又其御方針デアリマスレバ、其額ハドレ位ノ額マデ御救済ナサル政府ノ御積リデアリマスカ、此點ヲ御伺致シタウゴザイマス

○井上國務大臣 御答致シマス、實ハ此震災ノアリマシタ當時ニ、一番頭ニ浮ビマシタノハ本所、深川、東神奈川或ハ程ヶ谷ト申シマスカ、平沼アタリニ在リマス小サナ工場ガ破壊サレマシテ、其職工等ガ非常ニ迷ッテ居ル狀態ヲ聞キマシテ、何トカシテ是ガ復舊ガ早く出来ナイカ、又一番困難ナ問題デアラウト考ヘテ居リマス、又東京、横濱ノ復舊ノ爲ニ最モ小サナ工場ガ必要デアラウト考ヘマシ

テ、取敢ヘズ一千万圓ト云フ金ヲ決メマシテ、興業銀行ニ或ル條件ヲ指定シテ、斯ウ云フコトデ一ツヤツタラ宜カラウカラト云フコトデ致シマス、又興業銀行モ多少其點ニ付テハ危險モ踏マナケレバナラス、危險ヲ踏ムナラバ踏ムヤウニ、此方モ用意シテヤラウト云フコトデ、一千万圓ノ金ヲ用意シテヤリマシタノデ、其一千万圓ノ金ハ、若シ大ニ進ンデ参リマシタナラバ預金部ノカノアラン限リハヤル積リデアル、一千万圓ト云フノハ取敢ヘズ一千万圓決メタ譯デアリマスガ、其後實行ノ様子ヲ見マスト、中ニ困難ナ事ニモ遭遇シテ居リマスノデ、一番困難ナノハ、震災前ニモウ既ニ收支相償ハズ、又既ニ破産状態ニナリテ居リタト云フヤウナモノガ、此際ニサウ云フ資金ヲ仰ギタイト云フコトデ、是等ガ一番困難ヲ感ジテ居リマスガ、併ナガラ今日迄實行シタ口數ト金高トヲ申上ゲマス、金額ハ小サイノデアリマスカラ、三百万圓程既ニ貸付ケテ居リマス、尙ホ是ハ今後此方針デズト進ンデ行ク積リデアリマス、隨テ今申シマス如ク危險ノ負擔ニ付テモ多少注意シテヤラナケレバナラスノデ、大體ハ政府カラ之ニ對シテハ今後ト雖モ金ヲ出ス積リデ居リマス、中乃至大工業ノ事ニ付キマシテハ、是ハ實ハ種々ナ議論モアルノデアリマスガ、實ハ復興計畫ガ出來マセヌデ、大キナ工業デ直ニ着手ヲシテ工業ノ復興ヲヤラナケレバナラス所モアリマシテモ、東京市内等ニ付テハソレ程進マヌ所モアリマシテ、案外進ンデ居リマセヌシ、又其問題ハ多クハ今後ニアルコト、考ヘマシテ、只今興業銀行モ自ラノ資力ヲ盡ス途ヲ攻究シ、又政

府ニ於テモ之ヲ援助スル途ヲ攻究シツ、アルカ第デアリマシテ、出來ルダケ之ヲ援助シタイ、併ナガラ單ニ一興業銀行ヤ政府ノ一定ノ金額等デ之ヲ援助致シマシテモ、到底援助ノシ切レルモノモナイト考ヘテ居リマシテ、矢張平生ノ調達方法等ニ依テ、或ハ社債デヤルトカ、或ハ普通ノ銀行カラ資金ヲ引出ストカシテヤルノガ一番有力デアルト考ヘテ、兩者相俟テ之ヲ援助シテ行キタイト云フコトデ考ヘテ居リマス

○本多貞次郎君 モウ宜シウゴザイマス

○指田委員長 山邊君

○山邊委員 大藏大臣ニ御尋致シマスガ、吾々第三者ノ眼カラ公平ニ見マス、日本銀行ト組合銀行トノ關係ハ、表面上甚ダ意思疏通シテアルヤウニ見受ケマスルガ、其實狀ニ至リマシテハ、兎角意思ノ疏通ガ缺イデ居ルヤウニ見受ケルノデアリマス、是ハ所謂一流銀行ハ日本銀行ノ厄介ニハナラナイ、現在ニ於テ日本銀行ノ厄介ニナル銀行ハ大概二流三流ノ銀行デアリマス、所ガ其日ノ交換、決濟資金ニ不足ヲ生ジテ、手形ガ幸ニ参リマシテモ、日本銀行ニハ長イ間ノ因習ト色々ノ情實等ガ纏綿シテ居ルト聞イテ居リマス、ソレガ中ニ思フヤウニ割引ヲシテ呉レナイイト云フ不平ノ聲ヲ偶、私共耳ニスルノデアリマス、又實際日本銀行ノ貸付ノ窓口ニ参リマス、多クハ學校卒業ノ人デ、マダ社會ノ實情ニ殆ド不熟ノ人多イヤウニ見受ケルノデアリマス、是ガ爲ニ資金ヲ欲セントシテモ資金ヲ得ルコトガ出來ナイ、此緊急勅令ニ依リテ再割引シニ行ッテモ思フヤウニシテ呉レナイ、又第二ニ

ハ、日本銀行ハ此震災ニ對シテ常軌ヲ逸シテマデモ貸出ヲスルト云フコトヲ天下ニ聲明シテ置クニモ拘ラズ、少シ纏々勸業債券及地方ノ確實ナル株券等ヲ持ッテ参リマシテ、モ殆ド話相手ニナラヌト云フノガ今日迄ノ實狀デアリマス、是等ノ點ニ對シマシテ政府當局ト致シマシテハ何等ノ融和ノ方法ガアリハシナイカドウカ、此點ニ付テ御伺ヒシタイ、ソレカラ次ハ此緊急勅令ニ依リマシテ再割引致シタ手形ヲ満期日ニ交換ニ持出シテ決濟ヲシテ、然ル後ニ再ビ切換ヘル手續デアアルノデアルカ、或ハ交換ニ掛ケズシテ其日若クハ其前日ニ於テ切換ノ手續ヲスルノデアアルカドウカ、此二點ニ付テ御伺シタイト思ヒマス

○井上國務大臣 只今ノ日本銀行ニ對スル非難ニ付キマシテハ、數箇月以前迄日本銀行ニ居リマシタ私トシテ、甚ダ何トナク自分ニ對スル非難ノヤウナ氣ガ致シマシテ、甚ダ恐縮致シマスガ、ソレ等ノ非難ニ對シマシテ辯解説明致ス程ナ事實モゴザイマセヌガ斯ウ云フコトハドノ銀行、ドノ會社、ドノ官省ニモ、非難致シマスレバ斯ウ云フコトモアリ勝ノコトデモゴザイマスノデ、能ク當局者ニ申間ケマスデゴザイマスガ、是ハ一ツ大目ニ見テ戴キタイト思ヒマス、併ナガラ非常特別ノ場合デアルカラ大ニ常軌ヲ逸シテモ割引ヲスルト云フデ、割引ヲセヌガドウカト云フ事柄ハ、丁度九月ノ二十四五日迄、其前カラ一週間乃至十日間ハ、サウ云フ非難モ大ニ承ハリマシテ、今ノ御質問ノ通りニ私モ耳ニ入ッテ居リマシタガ、是ハ手形補償ノ緊急勅令モ出マシタ一ツノ所以デアリマシテ、日本銀

行モサウ考ヘテ居ルガ、併シ實際ノ問題ニ當テ見ルト、サウ思フヤウニ放膽ニハヤレヌト云フコトガ實際ニ現ハレマシテ、ソレデア、云フ猶豫令ト云フモノヲ出サナクバナラヌト云フヤウナ次第ニナツタノデアリマシテ、過去ニ於キマスル事實ハサウ云フコトモアリマスガ、其以外ノ非難ニ對シマシテハ能ク日本銀行ノ當局者ニ申シ聞ケマシテ、アリマスナラバ改善サセルコトニ致シマス、第二手形ハ交換所ニ持出スヤ否ヤト云フ御尋デアリマスガ、ヤルト云フ御言葉デアリマスガ、是ハ持出サヌサウデス、大體ハ斯ウ云フ手形ハ前日ナリ當日ノ朝ニ持出シテ、銀行ト日本銀行トノ間ニ話合フシテ切換ヘルノデアリマシテ、現金ノ受授ハ致シマセズニ、大概次ノ新シイ手形ヲ持テ切換サセルコトニ定メテ居リマス、大體サウ御承知下サツテ宜イカト思ヒマス

○山邊委員 是ハ私ノ希望デアリマスガ、先程穴水君カラモ御話ガアリマシタガ、中々復興ニ關シテハ非常ナ多額ノ商工資金ガ要スルコト、思フノデアリマス、此緊急勅令モ機宜ノ處置デアアリマスガ、更ニ是レ以上政府ハ商工資金トシテ商工業者ニ相當ナ金額ヲ融通スルト云フ御考ガアリヤ否ヤ、此點モ併セテ伺ヒタイノデアリマス

○井上國務大臣 色々商工資金ニ付キマシテハ研究モ致シテ居リマスガ、工業ノ資金等ニ付テハ、是ハ只今申上ダタヤウナ事柄ヲモウ少シ有效ニ擴張シテ行カナクバナラヌト云フコトモ考ヘテ居リマス、商賣ノ資金ノコトニ付キマシテハ一番困難デアリマシテ、政府ガ直接商賣ノ資金ガ出セルカ

ト申シマスルト、ドウシテ出スカト云フ問題ガアルノデアリマス、若シ良イ御考ガアリマスナラバ御聽カセ願ヒタイ位ニ思フテ居リマスガ、工業ハ先ヅア、云フ特殊ノ機關ガアリマシテ出セマス、併ナガラ興業銀行ニ工業資金ヲ出サセ、勸業銀行ニ建築ノ資金ヲ出サセテ、是カラ建築ニ付テヤル積リデアリマスガ、ソレ等ガ全建築資金ノ幾部分ニ當ルカト云フコトヲ考ヘマス、非常ナ僅カナモノデアリマス、又一番有力ナモノハ何デアルカト云フト、平生ノ自己ノ貯金ヲ以テ普通ノ銀行ニ援助ヲ求メテ行クト云フコトガ一番有力ナモノデアリマス、若シ強テ商業ノ資金ヲ出セト言ハレル、微力デモ宜シイカラ出セト言ハレテ見タ所デ、公平デ弊害ノナイ行渡ル方法ト云フモノハ、商業資金ニ於テハ餘程困難ヲ感ズルノデアリマス、實ハ矢張普通ノ途ヲ通ジテ——穴水君デアリマシタカ、橋本君デアリマシタカ言ハレル如ク、若シ他ノ事情ガ許スナラバ、大ニ日本銀行ガ樂ニ金ヲ貸シテ、商業資金ト云フモノヲ非常ニ樂ニシテ、サウシテ同時ニ普通ノ銀行ガ其考ニナツテ商業資金ヲ出スコトガ出來レバ、ソレガ一番有力デアラウト思ヒマス、若シ弊害ノ無イ方法ガアリマシタナラバ尙ホ攻究スル積リデアリマスガ、大體ニ於キマシテハ普通ノ途ヲ通ジテ商業資金等ノ潤澤ヲ圖リタイ、サウシテ其大體ノ途ニ何カ故障ガアラバ、政府トシテ金モ出ス方法モ攻究シテ、ソレヲ取除キタイ、即チ是ハ全ク應急處置デアリマス、日本銀行ノ手形補償ノ如キ、何カ日本銀行ガ十分活動スルコトガ出來ヌヤウナコトガアルナラバ、ソレヲ活動サ

セルコトニ付テハ政府ハ金モ出シ、或ハ方法モ攻究シテ宜イガ、直接商人ニ對シテ資金ヲ供給スルヤウナ途ハ、中々攻究致シマシテモ、實ハ不明ニシテ此途ガ見付カラズニ居ル所デアリマスノデ、是ハ中々困難ナコト、考ヘテ居ル次第デアリマス

○山邊委員 日ナラズ開業ヲセラレマスル産業組合、中央金庫、是ガ全力ヲ注イデ仕事ヲ致シマスルト、一般銀行業者ニ非常ナ影響ヲ來スト同時ニ、地方ノ産業組合ハ非常ナ發達ヲスルト云フコトデアリマスガ、是等ノ所謂産業組合、中央金庫等ノ手ヲ經テ、サウシテ所謂工業家ニハ資金ヲ貸シ、或ハ確實ナル商人ニ金ヲ貸スト云フヤウナコトニシタナラバ、非常ニ便利デアルト思ヒマスガ、中央金庫ト一般銀行及日本銀行トノ關係ハ、將來ドウ云フ風ナ立場ニナリマスカ、是ハ問題外デアリマスガ一寸御聞キシタイ

○井上國務大臣 中央金庫モ日ナラズシテ開業致シマスルノデ、此震災地ノ信用組合産業組合、等ニ資金ヲ潤澤ニ致スコトガ出來タラ大變結構デアリマスガ、是ハ普通銀行或ハ日本銀行トハ極ク關係ハ薄イノデアリマシテ、即チ債券ヲ發行致シマシテソレデ資金ヲ得ル譯デゴザイマスガ、今日ノ所デ債券ノ發行ガ潤澤ニ出來マシタラ——併シアノ金庫ノ出來マシタ事情カラ考ヘマシテモ、預金部ニ餘力ガアレバ預金部デアノ債券ニ應ジテヤルト云フコトガ最初ノ出デアラウト實ハ考ヘテ居リマスカラ、今御説ノ如ク斯ウ云フ際ニアノモノガ出テ働キマスレバ相當ニ力ガアラウト思ヒマスガ、何シテモ最近ニ開業スル位ノ所デアリマスカラ、

此モノニ向テ多大ノ期待ヲ置クト云フコトハ私ハ不可能デアラウト考ヘテ居リマス

○納富委員 私ハ簡單ニ御尋致シマス、只今迄ノ質疑者ニ依テ此法ノ實施ノ上カラ見テ效果ガ少イト云フコトヲ考ヘマス、私モ折角ノ此法律ガ實施者ノ、即チ銀行業者ノ今日ノ運用方法ノ的確ナラザル爲ニ、此法律ガ或ル一方ニ偏シテ普ク行互ラヌカノ憾ガ多アルノデアリマス、私共ハ能ク考ヘルトドウシテモ此法律ヲ活カシテ、的確ニ政府ノ意ノ在ル所ヲ——實質的效果ヲ收ムルニハ、金融業者、此方ミノ運用ヲ爲サルコトガ最も私ハ適切ナルコト、思ヒマス、一昨日デアリマスカ、大藏大臣ガ委員會ニ於テ言ハレタ通り、政府ト言ハズ興業銀行ト言ハズ、勸業銀行ト言ハズ、サウ云フモノカヨリモ、斯ウ云フ際ニ於テハ最も力アルモノハ一般デアルト仰シヤッタヤウニ私ハ拜聴致シマシタ、私モ最も然ルベキト思ヒマス、此際ニ當シテ今大藏大臣ガ此席デ言ハレタ通り、何カシカ銀行業者ニ誤解ガアルヤウニ見ケルカラ、其中ニ一堂ニ會シテ言ウテ見タイト仰シヤイマシタガ、私ハ是ハ至極傾聴致シマシタ、私ガ此所デ御尋シタイノハ、政府ハ改メル事ガアルナラバ相當ニ改メテ欲シイ、ヨリ以上ニ此法ヲ實際ニ運用スル所ノモノハ、政府其モノヨリモ金融者デアアル、之ヲ活カシテ使フト云フコトハ、今日ノ震災ニ對シテ——從來二三年間金融界ガ梗塞シテ、商工業ガ沈滞シテ居ル今日ニ際シテハ、最も必要ナ事デアリマスカラ、進ンデ監督官廳トシテ此銀行業者、即チ金融業者ニ此法律ノ精神ノ在ル所ヲ知ラシテ、サウシ

テ必ズ之ヲ活カシテ使ハレルト云フ、監督官廳トシテノ御考慮若クハ御協議等ガ至急ニアルコトヲ私ハ確信致シマスガ、其點ハ如何ナモノデアリマスカ、出來ルナラバ御意見ヲ伺ヒタイ

○井上國務大臣 只今納富君ノ言ハレルコトハ、先刻私ガ申上デマシタ如ク至極御同感ニ考ヘテ居リマスノデ、實ハ個別ニハサウ云フコトヲ皆當業者ニ勸メテ、能ク了解ヲ得テ居リマスガ、又然ルベキ機會ガアリマシタナラバ、サウ云フコトハ努メテ大藏省トシテ勸誘モシ、又實行ノ舉ガルヤウニスル積リデアリマス、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒマス

○納富委員 私ノ言葉ガ足ラナカッタノデスガ、御趣旨ハ能ク分リマシタガ、此際監督官廳トシテ、此法律ヲ設ケテ限リ、之ヲ完全ナラシムル爲ニ、金融業者ニ固ク行ハセルト云フ方法ガ執ラレルモノデアリマセウカ、或ハ又御執リニナル思召デアアルヤ否ヤヲ此席デ……

○井上國務大臣 ソレハ例ヘバ此手形ハ日本銀行ニ來ルノガオ前等ノ得タゾ、又手形關係カラ云フト、銀行ニ對シテ政府ガ斯ノ如キ途ヲ設ケテアル以上ハ、總テノ手形ハ二箇年間に日本銀行ヘ持ッテ御出デナサイト云フコトハ、銀行ニ對シテ言ヒ得ルダラウト私ハ考ヘテ居リマス、併ナガラ之ヲ政府カラ強要スルト云フコトモ出來マスマイシ、又金利ノ轄ノ如キモ何厘ト極メルコトハ出來マセヌガ、成ベク銀行業者モ手形關係整理ニ便利ナラシムル、日本銀行ニハ金利ノ轄モ少クシテ持ッテ御出デナサイト云フコトハ言ヒ得ルト考ヘマス、其

意味ニ於テ今日モヤッテ居リマス、今後モ同様ノ方針ヲ以テ努力スル積リデゴザイマス

○橋本委員 勅令第四百二十四號ノ損失補償ニ對スル手形ノ割引料ハ二錢四厘ト云フコトヲ伺シテ居リマスガ、是ハ一定不動ノモノデアリマセウカ、或ハ是ガ最低デアルカ、場合ニ依ッテハ是レ以上ニ上ルコトガアルカ、ソレヲ御伺シタイ、先刻穴水君ノ質問ニ對シテ、大藏大臣ハ餘程ノ御決意ヲ以テ、割引ヲ付ケルヤウナ決心ハ無イト云フ御言葉ノヤウニ思ヒマスガ、是ハ本當ノ大藏大臣ノ御決意デアルカ之ヲ伺ヒマス

○井上國務大臣 橋本君ノ御質問ニ對シテ御答致シマスガ、二錢四厘ハ一定ノモノデ、何億方ニナリマシテモ同一ノ割引ヲスルコトニナッテ居リマス、穴水君ニ御答致シマシタコトハ、今日ニ於テハソレヨリ以上申上ダルトガアリマセヌノデ、ソレガ私ノ今日ノ考デアリマスカラ左様御承知ヲ願ヒマス

○橋本委員 私ハ昨日甚ダ御無禮ト存ジマシタガ、大藏大臣ニ對シテ、坊間デハ大藏大臣ハ未ダ日本銀行總裁ノ氣分ニナッテ居リハセヌカト云フコトヲ言ウテ居ルト申上デマシタガ、今日ノ御答辯ヲ承ルト愈、確實デアルヤウニ考ヘラレル、何故カナレバ此損失ノ補償ハ政府ニ於テ之ヲ補償スルヤウナ場合ハ殆ド無カラウト思ヒマス、日本銀行ガ損ヲシナイ、損ヲシナケレバ政府モ補償スル必要ハナイノデアリマス、二錢四厘ト云フヤウナ高利貸ノ一番高イ利息ノ頂上ノモノヲ日本銀行ニ取ラセルノハ、日本銀行ノ利益デアルト同時ニ、矢張

日本銀行總裁デアルカノ如ク御考ニナシテ居ル井上準之助君其者ノ地位ヲ擁護スル爲デハナイカト云フ考ガ起リタノデアリマス、井上君ハ今日ハ日本銀行總裁デハナイ、我ガ帝國ノ大藏大臣デアル、日本銀行總裁ト大藏大臣トハ地位ガ餘程違フテ居ルモノト思ヒマス、日本銀行ハ一ノ營業者デアルカラ、日本銀行ノ總裁タル以上ハ日本銀行ノ利益ヲ擁護シナケレバナラヌノデアアルガ、帝國ノ大藏大臣デアレバ、我ガ日本ノ經濟界ノ全體ヲ御覽ニナラナケレバナラヌト思ヒマス、然ルニ只今ノ御意見ヲ伺ヒマス、正ニ日本銀行總裁デアルガ如キ考ガ起リタノデアリマス、ソレカラ金融界ノ指導ト云フコトデアリマスガ此調節ハ日本銀行ガ矢張基礎トナルコトハ何人モ認メテ居リマス、大藏大臣モサウ御認メニナルト思ヒマスガ、日本銀行ノ地位ヲ知リツ、仰シヤッタノデアアルカ、或ハ吾々ヲ愚弄スル爲ニ仰シヤッタノデアアルカ、是モ面白クナイヤウニ考ヘタノデアリマス、若シ井上大藏大臣ガ日本銀行業務デアレバ卒ザ知ラズ、然ラザル限りハ成ベク日本銀行ト大藏大臣ト別々ニ御考ヲ願ヒタイノデアリマス、此救済ヲ意味スル手形割引ヲ二錢四厘ト云フヤウナ高イモノニスルナラ、ソレ以上二錢六厘、二錢八厘取ツテモ差支ナイト云フコトニナル、之ヲ奇貨トシテ一般坊間ノ金貸ハ或ハ信託會社トカ建物株式會社トカ、或ハ個人ノ金貸ハ之ヲ奇貨トシテ、何處マデモ附込シテ四錢、五錢以上モ取ルカモ知レマセヌ、現ニ東京ニハ二割、三割ノ金利モアルト云フコトデアリマス、救済ノ意味ヲ含ム日本銀行デスラモ二錢四厘取ルデハナイ

カ、二錢二厘デアッタモノノ二錢四厘ニ上ダテ、吾ガ五錢、六錢、取ルノハ當然デアルト云フヤウナコトニナル、斯様ナ高イ金利ヲ拂ツテ、世界各國ノ安イ金利ノ國ト殖産工業ニ對スル競争ヲスルコトハ是ハ絶對ニ出來ナイコト、思ヒマス、若シ是ガ勅令デナクシテ、其時ノ必要ニ迫リテ法令ヲ以テ出來タモノナラ仕方ガナイノデスガ、今日ハ誰レモ皆ナ震災ノ爲ニ貧乏シテ居リマス、小サイ商人ハ何デモ早ク「ブラック」ヲ拵ヘテ商賣ヲシナセバナラヌ、年末ダカラ少シデモ金ヲ儲ケナケレバナラヌト焦ツテ居リマスガ、思フヤウニハ儲カラヌ、デ誰モ貧乏ヲシテ居ル、金ガ少クテ仕事ガ少イ、ソレデ株ヲヤッタリ、米ヲヤッタリ、是ハ他ニ力ヲ盡スコトガ出來ナイカラ其様ナ事ヲヤルノデアリマス、多少財産ヲ有シテ居ル者ハ未ダ何等ノ事業ニモ著手シナイノデアリマス、自己ノ家屋ノ修繕モ出來ナイヤウナ者ガ多イ、隨テドウ云フ商賣ヲシタラ宜イカ、今迄ノ商賣ヲ繼續スルニハドウシタラ宜イカト云フコトハ熟考中デアリマス、今後多クノ金ヲ要スルヤウニナレバ、此勅令ノ手形ノ再割引ヲ願フニ違ヒナイト思ヒマス、日本銀行ノ性質トシテ絶對ニ貸サヌト云フ意味デ之ヲ拒絶シタラ、我國ノ產業界ハ全滅デアリマス、從來ノ日本銀行總裁ノヤウナ足跡ヲ踏マズシテ、新タニ井上式ヲ發揮シ、チャキ―シタ御心デ經濟界ヲ改革スル御方針デアレバ大ニ結構デアルト思ヒマス、之ニ就テ何カ御意見ガアレバ承リタイト思ヒマス

○井上國務大臣 御答ヲシテ宜イカ惡イカ迷ヒマスガ、日本銀行總裁ト大藏大臣ト混交シテ居ルト云フ御非難デアリマスガ、サウ云フ精神ハ毫頭ゴザイマセヌノデ、若シサウ云フ嫌ヒガアリマシタナラ幾重ニモ御非難、御指導ヲ請ヒタイノデアリマス、併シ兎ニ角褻キニ中上マシタヤウニ二錢四厘デ日本銀行ニ儲ケザセルト云フ考ハ毫頭持テ定メタノデハハツト云フコトヲ申上テ置キマス、金利ガ低ト云フコト、市中ノ金利ガドウ位ト云フコトニ標準ヲ取ツテ二錢四厘ト定メタノデアリマス、サウ云フ考デ定メタノデアリマスカラ、私ガ元ト日本銀行ニ居タカラ日本銀行ノ保護ヲスル爲ニ高イ金利ヲ――高イ金利ニ定メタト云フコトハドウゾ御取消ヲ願ヒマス、尙ホ日本銀行ノ金利ヲ下ダテ緩和ヲ圖ルト云フコトニ付テハ、決シテ攻究、熟考ヲ怠ルモノデナイト云フコトノ御記憶ヲ願フテ置キタイト思ヒマス

○穴水委員 只今ノ御話ヲ承リマス、日本銀行ガ二錢四厘ヲ取ルノハ政府ノ所得ト云フ御話ノヤウデシタガ、サウスルト政府ハ一億圓損ヲスルト云フコトデ御出シニナツテモ、二錢四厘ノ利息ハ政府ガ御利益ニナルコトニナルノデアリマスカ、ソレハドウ云フ收入ニナルノデアリマスカ

○井上國務大臣 御答致シマス私ハ日本銀行ニ高イ日歩ヲ取ラセル積リデ極メタノデナイト申シタノデ、日本銀行ニ二錢四厘ヲ少シモ渡サナイト云フ意味デ申シタノデアリマセヌ、若シ日本銀行ガ手形割引ニ依ツテ損ヲスルモノトスレバ、得テ居ル此利息デ第一ニ辨償サセマス、其利息ノ中カラ兌換券發行手数料ヲ引キマシテ、其餘リノ分ヲ日本

銀行ノ一文ノ收入ニモナラナイノデアリマス、全ク損ノナイトキハ此利息ハドウスルカト云フコトハ書イテアリマセヌカラ、日本銀行ノ利益ニナルカ知リマセヌガ、若シ銀行ニ損ヲ掛ケルヤウナ場合ガアレバ、此利息ハ、皆政府ニ提供スルコトニナツテ居リマス

○穴水委員 サウスルト日本銀行ハ損ヲシナケレバ其所得ニナル譯デアリマスガ、日本銀行ハ色々ノ方面デ澤山利益ガアリマスガ、是ハ矢張日本銀行ノ株主ノ利益ニナルト思ヒマス、今度ノ震災ニ因テ紙幣ハ非帝ニ燒イタデアラウト思ヒマスガ、是モ日本銀行ノ所得ニナル、日本銀行ハ四方八方カラ利益ガ浮イテ來ルト思ヒマスガ、サウ云フ利益ハ日本銀行ノ株主ノ所得ニナツテ火事ニ遭ツタリ手形ヲ出シタリスル者ハ、獨リ苦シムコトニナリマスカラ成ベク、火事場デ利益ヲ取ルヤウナコトヲ日本銀行ニサセナイヤウニシタイト思ヒマス、全ク二錢四厘ノ金利ハ、ドウシテモ是ダケハ高イト思ヒマスカラ、ドウカ御考慮シテ願ヒマス

○橋本委員 委員諸君ニ於テ質問スベキコトハ盡キマシタシ、又大藏大臣ニ於テモ答ヘラル、所ハ盡キタト思ヒマスガ、此處デ協議會デモ開イテ大藏大臣ノ眞ノ腸ヲ出シテ貰ヒタイト思ヒマス(笑聲起ル)

○指田委員長 私モ其點ニ付テ考慮シテ居リマス
○本多貞次郎君 政府ハ一千万圓タケハ救済スル豫定ノヤウニ承リマスガ、興業銀行ハ二億一千万圓カラノ申込ガアリ、三百何十万圓ヨリ貸出ガナイト云フコトデアリマスガ、政府ハ一千万圓以上

ドレ位御出シニナル御豫定デアリマスカ

○井上國務大臣 御答致シマス、只今ノ數字ハ二ツ混同シテ御記憶ニナツテ居ルノデアリマシテ、私ガ千万圓出シテ小工業ヲヤラセルト申シマスコトハ、世間ニ唱ヘラレテ居リマス工業資金ノ申出ガ一億何百万圓アルト云フコト、ハ別問題デアリマス、小サイ工業ノ資金デアリマセヌ、一口五百万圓トカ、二百万圓トカ、積リ積タモノデアリマス、併シ一億何千万ト申シマスト大キナ金ノヤウデアリマスガ、是ハ日本全國ノ事デアリマス、同時ニ斯ウ云フ震災ノ場合デスカラ、普通ノ銀行カラ借りテ居ル者モ、興業銀行カラ借りテ返ヘサウト云フコトモアリマスカラ、其點ハ左様御記憶ヲ願ヒマスガ、實行ノ上カラ申シマスレバ、億ト云フ數字ハ餘リ參考ニナラナイ數字ニ期スルノデアリマス

○指田委員長 此席カラ質問シタイト思ヒマス、政府ガ緊急勅令ヲ發布セラレマシタトキニ豫期セラレタ數字ハ、震災地ニ於テ救済スベキ手形ガ五億圓アルデアラウ、其ハ掛ケハ損ヲシナイト見テ、アトノ二割タケハ國家ガ損失ヲ負擔シナケレバナラス、ソコニ一億圓ノ數字ガ出テ來タコトハ明デアリマス、ソレガ元金デ九千二百萬圓、デ五億圓ハ倍措イテ、國家ガ損ヲシヤウト云フ一億圓ニモ達シナイ狀態ニ居ルト云フコトハ、只今迄ノ質問、應答デ政府ノ御考ハ仄ニ伺フコトガ出來マスケレドモ、要約致シマスレバ銀行ガ震災後ノ經濟復興ニ對シテ十分ニ犧牲ヲ拂ハナイ、ドシ〜日本銀行ニ持テ來ルヤウニ指導スル積リデアルト云フコトデアリマスケレドモ、左様ナ指導ヲ試ミラル、

場合ニ於テ、現在ノ問題ニナツテ居ル二錢四厘ノ利息ガ妨ゲニナルコトハナイノデアルカ、更ニ又銀行ガ現在手形割引ヲ取扱ツテ居ル狀態ニ於テ遺憾ノ點ガナイノデアルカ、此二點ハ私ハ此案ヲ將來ニ效力ヲ生ゼシムベキカ否ヤト云フコトニ關シテ重大ノ意味ヲ持ツテ居ルト考ヘマス、現在ノ如キ働キヨリ此勅令ガ爲サナイナラバ、或ハ別ノ方法ヲ政府ハ考ヘテ法案ヲ提出セラル、ガ宜カラウト思ヒマス、ソレデ五億圓ヲ貸スコトガ出來ナイノハ何故デアルカ、九千二百萬圓ヨリ經濟界ニ此働キガ行ツテ居ラナイノハ何故デアルカ、此點ニ付テ深キ御考慮ガアツタモノト思フ、先刻斯ウ云フ御話ヲ伺ツテ驚入ツタ、政府ノ考デハ銀行ガ中間ニ入ツテ利鞘ヲ取ルノハ怪シカラヌ、二錢四厘デ借りタナラバ二錢四厘デ貸セバ宜イト云フコトデアリマスガ、併シ銀行ガ破産シタ場合ニ初メテ國家ノ救済ヲ求ムルノデアリマスカラ「リスク」ヲ取ルニ拘ラズ、利鞘ヲ取ラナイデ犧牲ヲ拂ヘト云フコトハ到底行ヘナイコトデアリマス、故ニ具體的ノ問ト致シマシテハ、利鞘ヲ拂ハズニ一流ノ銀行、一流ト申シテハ局限サレマスガ、日本銀行ガ利鞘ヲ拂ハズニ此勅令ヲ利用スル場合ガ生ズルト考ヘラル、カドウデアラウカ、若シ利鞘ナシニ銀行ガ取扱フコトヲ困難トスルナラバ、此利率ノ二錢四厘ニ付テ、ドウシテモ市中ノ利息ヨリモ安ク運用セシムルト云フ方法ヲ取ルヨリ外ニ途ガナイヤウニ考ヘラルルガ、其點ニ付テノ當局ノ御考ハドウデアルカ、斯ウ云フ點ヲ大抵政府ノ方ハ御分リニナツテ居リマセウカラ、其範圍ニ於テ願ヒタイ、モウ一ツ序ナガ

ラ申上ダテ置キタイ、横濱ニ於ケル燒失生絲ノ決
濟ガ未ダニ解決ヲ致シマセヌ、是ガ爲ニ横濱ニ於
ケル生絲貿易ト云フモノハ非常ナ波瀾、打撃ヲ受
ケテ居リマスガ、此勅令ノ運用ニ依テ横濱ノ此燒
失生絲ノ問題ノ如キヲ何トカ緩和スル政府ハ考ヲ
持ッテ居ラレルノデアルカ、私ハ常ニ主張スル論デ
アリマスケレドモ、日本ノ産業貿易ト申シマシテ
モ、生絲貿易ヲ發展セシムルノガ極ク近道デアッテ
又最も效果アルコトデアルト私共ハ考ヘテ居ルノ
デアリマス、此燒失生絲ノ問題ガ解決ヲ致シマセ
ヌガ爲ニ、單リ横濱ノ復興ガ遲延致シマス計リデ
ナク、全國ノ製絲家延テハ農村ノ養蠶事業ニマデ
大ナル影響ヲ與ヘルモノデアルト考ヘテ居ルノデ
アリマスガ、之ニ就テ此勅令ヲ有效ニ用ヒテ或ル
場合ニ於テハ國家ハ一億萬圓ノ損失ヲ負擔スルト
云フ覺悟ガ本當デアッテ、左様ニ覺悟シテ此勅令ヲ
發布セラレタモノデアルトスルナラバ、私ハアレ
ハ開却スベキ問題デナイト思ッテ居リマスガ、之ニ
對シテ政府ハ何等カ考慮セラレテ居ルカドウカ、
承ルコトガ出来レバ仕合デアリマス

○井上國務大臣 只今二錢四厘ガ高イト云フ事柄
ハ、斯ウ一ツ御承知ヲ願ッテ置キタイと思ヒマス
ガ、日本銀行ノ金利ガ高イカラ下ゲナケレバイカ
スト云フ議論ニ付テハ、是ハ說ノ岐ル、所デアリ
マシテ、謹デ御意見ヲ拜聴致スノデアリマスガ、假
ニ日本銀行ノ最低日歩ガ二錢二厘トシテ、此手形
ノ割引日歩ヲ幾ラニ決メタラ宜イカト云フコトヲ
一ツ御考ヲ願ハヌト、其處ガ困ル所デアリマス、即
チ日本銀行ノ二錢二厘ガ高イカラ安クセヨト云フ

コトハ、先刻カラ繰返サレマシテ、私共モ十分研究
ヲ怠ラヌモノデアリマスガ、日本銀行ノ日歩ガ二
錢二厘ノ現狀デアアルカラ、日歩ヲ幾ラニ決メタラ
宜イカト云フ所デアリマシテ、サウ致シマススト日
本銀行トシテモ、市中金利ノ狀態トシテ二錢四厘
ト云フコトハ、私ハ是ハ適當ナモノデヤナカラウ
カ、一方カラ言ヒマススト二年間金利ヲ固定スルト云
フコトヲ一ツ御考ヲ願ハヌトイケマセヌ、ソレカ
ラ一方カラ行キマススト、二箇年ノ間各手形關係人
ニ整理ヲ命ズルコト、モ考ヘテ下サラネバナラ
ヌ、即チ手形ヲ振出シテ居ル人ノミニ對シテ大變
特殊ノ便宜ヲ與ヘルト云フコトヲ天下ニ表明スル
コトハ、是モ政府トシテハ餘程考ヘナケレバナラ
ヌ點デゴザイマス、即チサウ云フ各種ノ點ヲ考ヘ
テ、日本銀行ノ二錢二厘ノ日歩ガ安イトカ高イト
カ云フコトニ付テハ御議論ハ拜聴致シマスガ、日
本銀行ヲ二錢二厘トシテ置イテ、此手形ヲ幾ラニ
日歩ヲ定メレバ宜イカト云フコトヲ御考ヲ願ヒタ
イ、先キ申シマシタ如ク二錢二厘ト云フ最低ガ下
ガレバ、又此二錢四厘モ下ッテ行ク、即チ市中銀行
ハ連レテ——日本銀行ノ日歩ノ下ルニ連レテ二錢
四厘ト云フモノモ下ッテ行クカラ、即チ活キタモノ
トシテ活用スルト云フ點ニ付テモ十分御考慮ヲ
願ッテ置キタイ、ソレカラ委員長ノ御質問ニナッ
テ取ラズニドウカト云フコトハ、私ノ説明ガ惡
カッタノデアリマシテ、精ヲ全然取ッテハイカスト
云フコトハ私ハ毛頭申シマセヌノデ、相當ナ精ヲ
取ルコトハ是ハ當然デアラウト思ヒマスガ、唯ミ
先刻下ナタカノ御話ノ如ク、三厘トカ四厘トカノ

精ヲ取ルト云フ御話デアリマシタカラ、ソレハモ
ウ少シ安クシテ大ニ一ツ協力シタラドウカト云フ
趣意デゴザイマス、ソレカラ又精ヲ取ラズニツ
ナ危險ヲ誰ガ負擔シテヤルカト言ハレマスケレド
モ、其持ッテ居ル手形ハ既ニ九月一日前ニ其銀行ガ
割引シテシマッタ手形デアアル、假ニ損ヲシテ居
レバ、其損ヲシテ居ルノハ既ニ過去ノ事實デアアル
カラ、銀行者モ此固定シテ居ル資金ヲ二年間日本銀
行ノ庫ニ入レテ、自ラモ新シイ資金ヲ得テ利益ス
ルノデアリマスカラ、新シイ危險ヲ負擔スルノト
ハソコハ大變違フ譯デアリマスカラ、其點ハ一ツ
十分御了解ヲ願ッテ置キタイ、九月一日既ニ損ヲシ
テ居レバ、損ヲシテシマッタ居ル手形デアアル、何モ
將來ニ於テ今後危險ヲ負擔スルト云フ、未來ノ仕
事デナイトデアリマスカラ、其點ハ一ツ御了解ヲ
願ッテ置キタウゴザイマス、ソレカラ生絲ノ手形ノ
コトハ、勿論アノ横濱ノ中ニハ生絲ノ擔保ニ對シ
マシテ、アノ金ヲ借りマシタ時ニ手形ニナル金モ
アルノデアリマス、手形ニナラヌ金ガ案外多イノ
デアリマシテ、當座貸越ニナリマシタリ、爲替前貸
ト云フ科目デ、手形ニナッテ居ラヌモノモアリマ
ス、併シ手形ニナッテ居ルモノモ澤山アリマス、手
形ニナッテ居ルモノナラバ、勿論其中ニ包含サレル
ノデ、其條件サヘ備ッテ居レバ割引スルコトハ少シ
モ差支ナイノデアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒ
マス、併シ特ニアノ煩ケタ生絲ニ付テドウト云フ
コトヲ此中ニ規定シテアル意味ハアリマセヌ、併
ナガラ此箇條ニ適合スルモノデアラナラバ既ニ來
テ居ルト思ヒマスガ、其點ハ實際ニ就テ聽イタク

トモアリマセヌケレドモ……

○指田委員長 尙ホ續イテ伺フテ置キタイト思イマス、日本銀行ノ二錢二厘ノ利率ヲ下ゲルガ宜イカドウカト云フ問題ニハ私ハ觸レマセヌ、併シ本案ヲ承認スルヤ否ヤト云フ立場カラ考慮致シマシテ、此案ノ運用ニ依ル利率ガ二錢四厘デアルト云フコトハ高イト云フコトハ、殆ド此委員會ニ於ケル滿場ノ意嚮デアル、ソレガ爲ニ日本銀行ガ二錢二厘ノ金利ヲ下ゲルカ下ゲナイカハ、ソレハ敢テ此委員會ノ關スル所デハアリマセヌ、此委員會ト致シマシテハ、即チ本案ヲ通過セシムル上ニ於テ、二錢四厘ノ利率ハ決シテ此案ノ目的ヲ達スルニ便利ナモノデナイト思フ、吾々ハ障礙トナッテ此案ノ效果ヲ發揮シテ居ラヌノデアッテ、五億萬圓ノ運用ヲ爲スベク豫期シタ勅令ガ、僅ニ此間迄ハ六千萬圓デアッタト聞イテ居リマシタガ、併シ當局ノ御調ガ間違ナイト致シマシテモ、僅ニ九千萬圓、而モ一流ノ銀行ハ取引ヲセラレヌ、之ニ就テノ運用ヲシテ居ラレヌ狀態デアッテ、而モ國家ハ一億萬圓ノ借金ヲ脊負ッタヤウナモノガ何時迄モ繼續スルコトハ、日本ノ財政ヲ脅スモノデアルト私共ハ思フ、本當ニ運用セラル、ニ付テノ障礙ガアッタナラバ、政府ハ宜シク此障礙ヲ排除セラレナケレバナラヌト思フ、此點カラ申シテ政府當局ト意見ガ少シク異ッテ居ルヤウニ思フノハ、二錢四厘ノ利率デアッテモ決シテソレガ爲ニ此勅令ノ效果ガ擧ガラヌノデハナイト云フ見解ガ何處カニ合レテ居ルヤウニ思ヒマス、是ガ吾々ノ所見トハ大ニ異ニシテ居ル點デアリマシテ、其他ニ幾多ノ事情ガアッテ此勅令ガ效果

ヲ發揮シナイノデゴザイマセウケレドモ、少クトモ此利率ガ高イト云フコトハ大ナル障礙デアッテ、此效果ノ發揮ヲ妨ゲル大部分ヲ占メテ居ルモノデアルト吾々ハ考ヘテ居ル故ニ私ノ御尋シテ見タイト思フノハ、二錢四厘ト云フ此利率ヲ減ズベキ何カ適當ノ方法ヲ講ゼラレル意アリヤ否ヤ、ソレガ或ハ日本銀行ノ金利引下ニ觸レルカモ知レナイ、ソレハ私共此委員會ニ於テ今考ヘテ居ル主タル目的デアリマセヌ、併シ二錢四厘ヲ下ゲルト云フ意アリヤ否ヤト云フコトヲハ、キリ致シテ置キタイト思フノデ、再ビ之ヲ御尋スルノデアリマス、ソレカラ今特ニ大藏大臣ハ力ヲ極メテ、此金ハ二年間據置クベキ性質ノ金デアルカラ、利率ノコトモ考慮センナラヌト云フコトモ特ニ仰セラレタ、是ハ私ノ調査ガ若シ政府ノ調査ト間違ッテ居レバ別デアリマスガ、私共ノ間イテ居ル所デハ、現在銀行方面ニ於テ手形ノ割引ノ狀態ハ、決シテ二年間繼續スルト云フヤウナコトデ、安心シテ取引ヲシテ居ル手形ハ殆ドナイダラウト聞イテ居リマス、寧ロ一時應急ノ切換ダケハ致シマシテモ、其以後ニ於テハ成ベク回收ヲ努メテ、二年間據置イテ此手形ハ震災ノ手形デアアル、是ハ二年間據置イテ書換ヘルト云フ了解ノ下ニ金融ヲ致シテ居ル分ハ殆ドナイヤウニ聞イテ居リマス、成程勅令ノ精神ハ、斯様なモノニ對シテハ二年間據置クベキ意味デアリマセウケレドモ、實際ノ銀行デ取引ニ於テハ二年ノ間震災ノ手形ハ其儘切換ヲシテ行クト云フ了解ノアル分ハ殆ドナイダラウト思ヒマスカラ、實際ニ於テハ種々普通ノ金融ノ狀態ト變リハナイト云フ

コトヲ、併セテ政府ハ御發見ニナルベキデアラウト思ヒマス、此點ハ尙ホ私共ノ調査ニ間違ガアリマスナラバ御指摘下サイマシテ差支アリマセヌガ、吾々ノ信ズル所デハ二年間此手形ガ據置ニ運用サレテ居ルナドト云フコトハ、殆ド其事例ヲ見ナイト信ジテ居リマス、ソレカラ利鞘ノ關係ニ觸レマシテ、一流銀行ガ利鞘モ取ラズニ斯様な危險ヲ負擔スルモノハナイト申シマシタニ對シテ、今ノ御答ニ依リマス、ソレハ既ニ損ニナルベキ手形ヲ持ッテ居ルノデアルカラ、其損ハ自業自得デアッテ、損ヲスルノハ當リ前デアルト云フヤウニ聽ヘタノデアリマス、九月一日ノ震災前ニ於テハ損ニナラヌ手形デアッタモノガ、此非常ノ出來事ニ依ッテ其回收ガ困難ニナッタト云フ若シ債券ガアッタト致シマスルナラバ、是ヨリ救済スベキ目的デアアル、斯様なモノヲ救済スルガ爲ニ私ハ此勅令ガ發布サレタモノデアラウト信ジテ居ル、九月一日以前カラ襤褸手形ハ持ッテ居ッテ、偶々支拂期限ガ勅令ノ範圍ニ入ッタカラト云ウテ、ソレニ依ッテ銀行ガ損ヲスルノハ已ムヲ得ナイ、併シ九月一日ノ出來事ノ爲ニ、此手形ガ從來完全ナル信用アル手形デアッタガ、一朝ニシテ破壊セラレタト云フ場合ニ於テ、是ガ即チ働イテ來ルモノデアルト吾々ハ信ジテ居ルノデアリマス、此問題ニ觸レテ此勅令ノ範圍内ニ入ルベキ手形ハ何時デモ損ニナル手形デアルト見ルコトハ出來ナイノデアリマスカラ、其邊ハ二様ニ區別シテ觀察スルノガ宜シイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレモ意見ニ互ルノデアリマスケレドモ、其實狀ノ御調査ハドウナッテ居

リマスカ、幸ニ伺フコトが出来レバ仕合デアリマス

○井上國務大臣 今ノ利鞘ノ點ハドウモ私ハ度々繰返シテ申上ゲル如ク、日本銀行ニ金ヲ取扱ハセル上カラ行キ、又普通ノ市場ノ金利カラ行キマシテ、二錢四厘ニ決メタコトハ今日デモ最も適當ナルモノデアルト斯ウ私ハ考ヘテ居リマス、併ナガラ市中ノ金利ガ下リ、乃至ハ日本銀行ノ金利ガ下レバ、是ハ下ゲ得ルト云フコトハ當然ノ儀デアリマス、ソレカラ整理ノ二箇年間に云フノハ、今指田委員長ノ言ハレル所ト、實際ハ少シ其處ノ所ガ違フヤウデアリマス、例ヘバ茲ニ一萬圓ノ手形ガアル、ソレヲ日本銀行ヘ持ッテ來ルト、銀行ハドウカト云フト實際ハ三箇月毎ニ切換ヘマシテ、ソレヲ二箇年間に制シテ例ヘバ年賦ト云ヒマスカ、月賦ト云ヒマスカ、切換毎ニ幾ラツカ其手形ノ金高ヲ減ジテ行クト云フノガ、一番正當ナ整理ヲシテ居ル人デス、是ハ誰カノ御注意ガアリマシタガ、初メテ日本銀行デ決メタ時ニ二箇年ナラバ二箇年ニシテ三箇月毎ニ手形ノ切換ナラバ、何程ノ利鞘デハレルカト云フコトヲ決メナカッタカト云フ御話ガアリマシタガ、ソレハ勅令ヤ何カデ決メナクテモ宜シイト考ヘマシタカラ、其手形ヲ整理スルト云フ上カラ行キマストサウ云フ例モアリマス、サウ云フノガ一番吾々ノ希望シタ例デアリマシテ、二箇年間に其手形金額ヲ整理シテ入レル、サウシテ損ヲシテ到底拂ヘナイナラバ拂ハナイデ、何等カノ他ノ方法ヲ攻究スルト云フ風ニナッテ居レバ一番宜イノデアリマスガ、ソレハ勿論千差万別色

色ナ方法モアリマス、ソレカラ又只今委員長カラ實際手形ヲ割引セスト言ハレマスガ、實狀カラ言ヒマスルト、成程一流ノ銀行ハ金ガ樂デアルカラ持ッテ行カス、斯ウ云フコトモアリマスガ、二流三流ノ銀行デハ可ナリ日本銀行ニ此手形ヲ持ッテ來テ居リマス、ソレハ實例ガサウナッテ居リマシテ、一番巨額ニ持ッテ來テ居ルノハ二流三流ノ銀行デアリマスカラ、サウ一ツ御承知ヲ願ヒマス、是ハ手形交換所或ハ銀行ニ大ナル利益ヲ與ヘテ居ルト云フコトハ確ニ申上ゲ得ルデアラウト思ッテ居リマス、ソレカラ只今利鞘ノ御話ハ、私ハ委員長トハ少シ考ヘテ居ルコトガ違フヤウデス、私ノ言ッタノハサウデハアリマセス、利鞘ヲ取ッテハイカヌト云フヤウナ意味ハナイ、利鞘ヲ少クシテモ宜イデハナイカト云フコトハ、假ニ或ル手形ガアッテ、割引スルニハ損ヲスルカモ知レヌガ、是ハ非常ナ澤山ナ利鞘ヲ取ラナケレバナラヌト云フノガ普通ノ例デアリマスガ、ソレトハ少シ違ッテ、既ニ自分ノ手形デアル、銀行ノ持ッテ居ル手形デアッテ、損ヲシヤウトモ、此手形ガ完全ニ入ラウトモ、無論其責任ハ銀行ノ責任ニナル譯デアリマス、其處ヲ一寸御考置ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、今後人ガ銀行ニ持ッテ來ル手形ニ非ズシテ、銀行ノ持ッテ居ル手形ガ完全ニ入ラウトモ、或ハ幾分ノ損ヲシヤウトモ、全部損ヲシヤウトモ、懸ッテ銀行ノ利益、損失ニナル譯デアリマスカラ、今後相當ノ危險ヲ履ンデ新タニ手形ヲ割引スルトハ、其處ハ多少違ハナケレバナラヌト云フコトヲ私ハ申上ゲタダデアリマスカラ、持ッテ居ル手形ヲ損ヲシテモ宜イデヤナ

イカト云フ、サウ云フ冷淡ナ意味ハ毛頭考ヘテ居リマセヌ

○指田委員長 尙ホ只今ノ日本銀行ニ對スル命令書ノ内容ヲ吾々ハ見ズニ、實ハ勅令ヲ審議シテ居ルコトハ、多少事情ノ分ッテ居ラヌ點ガアルカモ知レマセヌガ、ソレヲ委員ニ皆御市シ下サイマシテ差支ナケレバ、或ハ刷ッタモノガアレバ二部デモ三部デモ宜シウゴザイマスガ御差出ヲ願ヒタイ——尙ホ皆様ニ御相談ヲ致シマスガ、先ヅ質問ハ此程度ニ止メテ置キマシテ、事情ニ依ッテハ更ニ質問ヲ繼續スルコトモアラウト云フコトノ留保ヲ致シマシテ、速記ヲ止メテ色々御話合デモ願フコトガ必要ノヤウニ見受ケラレマスノデ、大藏大臣ハ他ニ委員會ガアリマスノデ出席ヲサレマスサウデアリマスカラ、銀行局長ニ居テ貰フ方ガ宜カラウト思ヒマスガ——ソレデハ必要ノアル時分ニ政府委員ニ御出デヲ願フカモ知レマセヌガ、取敢ヘズ懇談會ヲ開クコトニ致シマシテ、一時委員會ヲ開デマス、デ若シ今日繼續シテ委員會ヲ開カヌ時分ニハ追テ日ヲ定メテ公報デ申上ゲマス——是ヨリ懇談會ヲ開キマス

〔速記中止〕

○指田委員長 本日ハ是デ散會致シマス
午後三時五十五分散會